

2025年12月

12月 学科:再発見！ 何でも見てやろう

コカ・コーラ京都工場 見学



CA 石黒 洋子 今西 義章
山上 田起子 田口 定

今月の学科：「再発見」のテーマは、工場見学です。
目指すは、誰もが知っている「コカ・コーラ京都工場」、
1970年吹田市で開幕し、日本全体が熱気に包まれた
大阪万博の一年後、1971年に工場が開設されました。

コカ・コーラボトラーズジャパンは、ミッションとして、「すべての人に、ハッピーなひとときを創造する」ことを掲げ、プラットフォームでは「多様性の尊重」そして「地域社会」「資源」の3点を、ベースに活動されています。

工場見学も、その「地域社会」活動の一環で、全国6か所の工場では、継続的に実施しています。

京都工場では、①10:00 ②13:00 ③15:00 から70分で、学科としては、①10:00 がベストですが、木曜日第一コースの4日（木）のみ、②13:00 開始となりました。4日（木）午前中に、日頃から実施されている地域エリアの小学生向けの工場見学が先約済みでした。コカ・コーラジャパンが、全国各地で、「地域社会への貢献」を軸に活動されている事を考えると、今回は、「先約済み」とはいえ、快く納得です……………。



さあ、いよいよ、ワクワクする工場見学のスタート！手際が良いガイドですね！



シアター上映⇒展示品観覧⇒製造工程見学そして最終コーナーには、グッズ販売が有ります。映像、展示品からは、「初めてコカ・コーラの誕生の歴史に触れたな！」「わあ、懐かしいポスターねー」「なんと、工場内でペットボトルまで作ってる！」

の声が、あちらこちらから驚いた、感動の音が聞こえます。

社名となっているコカ・コーラはもちろん、ファンタ、ジョージア、アクエリアス、綾鷹、爽健美茶、いろはす（水）など馴染



み深い製品の数々が、清潔な工場生み出されていることを、実感したジャスト70分の工場見学となりました。

尚、工場見学の前後のフリータイムでは、伏見観光協会から頂き、事前配布した伏見散策マップを活用され、個人、班それぞれに自由に楽しく散策されました！

